



ゴミからできたゴミ箱

ゴミは暮らしの中で必ず発生する。ゴミ箱はそれら廃棄物と生活する場との狭間となる特異なプロダクトであるように感じた。捨てるものを保管するためだけに存在する一方で、そのサイズや素材のせいでゴミ箱自体はなかなかゴミにはなれず、どんなに薄汚れても結局部屋に置かれたまま。その現状を考えると、今回「ゴミからできたゴミ箱」を製作した。これはパルプモールドを用いて再生紙から作ったゴミ箱であり、容器としての機能性を保った上で、これ自体も簡単にゴミとして破棄することができる。生活の「負」を溜め込む容器そのものの代謝を良くすることで、暮らしの場を良好に保つことができるのではないだろうか。